

トルコ慰霊祭関係 ①

エルトゥールル号遭難 135 周年

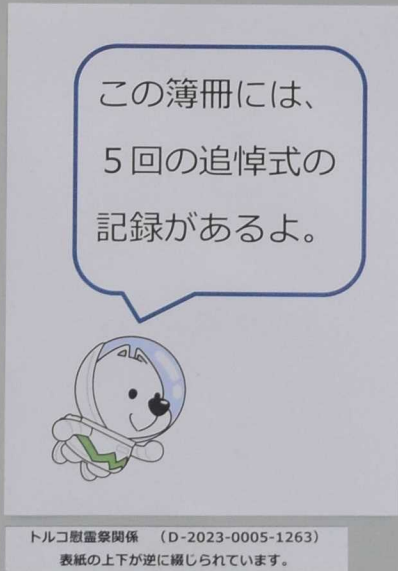
今から 135 年前、明治 23 年（1890）9 月 16 日夜、オスマン帝国最初の親善訪日使節団を乗せた軍艦「エルトゥールル号」が、串本町檜野埼沖で台風による強風と高波により座礁し、沈没しました。この事故により 587 名の命が奪われる大惨事となりましたが、事故の知らせを聞いた大島島民の懸命の救助活動により 69 名を救出することができました。

この「エルトゥールル号」の日本訪問と遭難からの救助活動は、その後の日本とトルコの友好関係の原点とされています。

当館で所蔵する公文書「トルコ慰霊祭関係」から、時の経過とともに、追悼式の性格が慰霊から友好へ変化していくようすを見ていきましょう。



「県民の友」平成12年7月 第743号(部分)
日本・トルコ友好110周年記念事業
拡大印刷しているため、画像が粗くなっています。



トルコ慰霊祭関係 (D-2023-0005-1263)
表紙の上下が逆に綴じられています。

過去におこなわれた追悼式

右の表は、これまでに開催された追悼式を一覧にまとめたものです。

このうち「トルコ慰霊祭関係」には、70・75・80・臨時・85周年に関する文書が綴られていました。

追悼式は5年ごとの実施のほか、臨時で開催されることもあります。

和暦	西暦	月日	できごと
明治22年	1889	7月15日	エルトゥールル号イスタンブール港を出港
明治23年	1890	6月7日	横浜港着
		9月14日	横浜港発
		9月16日	檜野埼沖で座礁、沈没
		10月5日	生存者帰還のため比叡、金剛が品川湾を出発
明治24年	1891	1月2日	比叡、金剛イスタンブール港着
		2月	「土国軍艦遭難之碑」が建立される
		3月7日	追悼式典開催
明治32年	1899	9月27日	10周年慰霊祭開催
明治42年	1909	9月24日	20年祭
大正12年	1923	10月29日	オスマン・トルコ帝国が倒れ、トルコ共和国が成立
大正13年	1924	8月6日	国交樹立
昭和3年	1928	8月6日	大阪日・土貿易協会による遭難追悼祭
昭和4年	1929	4月5日	大阪日・土貿易協会により追悼碑が建立される
		6月3日	昭和天皇行幸
昭和11年	1936	10月22日	新弔魂碑の定礎式が行われる
昭和12年	1937	6月3日	墓地及び弔魂碑が完成し、50周年追悼祭が繰上げ執行される
昭和14年	1939	6月3日	行幸10周年式典開催
		11月16日	50周年追悼祭
昭和29年	1954	4月	トルコ大使、弔魂碑を参拝
昭和34年	1959	11月22日	70周年追悼祭 (11/12から延期)
昭和39年	1964	11月12日	75周年追悼祭開催
昭和41年	1966	12月2日	77周年追悼祭開催
昭和44年	1969	10月16日	80周年追悼祭開催
昭和46年	1971	5月23日	臨時追悼祭開催
昭和49年	1974	6月3日	85周年追悼祭開催、トルコ記念館竣工式
昭和55年	1980	11月21日	90周年追悼祭開催
昭和60年	1985	3月19日	イラン・イラク戦争でトルコ航空機特別機が在テヘラン邦人救出
		11月20日	95周年追悼祭開催
平成2年	1990	6月2・3日	100周年
平成11年	1999	9月8日	串本土と大島をつなぐ「くしもと大橋」開通
平成12年	2000	6月3・4日	110周年記念式典開催
平成17年	2005	11月11日	115周年記念式典開催
平成22年	2010	6月3日	120周年追悼式典開催
平成27年	2015	6月3日	125周年記念事業開催
平成32年	2020	9月16日	130周年追悼式典開催
令和6年	2024	8月6日	国交樹立100周年
令和7年	2025		135周年

参考文献
『串本のあゆみ』串本町公民館発行、1977年
『トルコ軍艦エルトゥールル号の遭難』和歌山県立串本高等学校歴史部刊行、1990年
『串本町史』通史編、串本町史編さん委員会編、1995年
『檜野埼灯台・官舎及びエルトゥールル号事件に関する調査研究報告書』和歌山県教育委員会、2013年
串本町ホームページ <https://www.town.kushimoto.wakayama.jp/>